

福地ダム湖面でのペイント弾の再発見について

記者発表資料

本日1月11日9:20分ごろ福地ダム貯水池内において1月5日に確認されたペイント弾入り袋と酷似した袋が新たに3袋確認されました。

発見状況は、福地ダム定期水質調査において、巡視していた船の運転手がサンヌマタ川に架かる橋梁近くで水没している3袋を発見したものです。

また、散乱しているペイント弾らしきものを確認しています。

なお、水質の確認として、

①発見箇所周辺に魚等の死骸がないか確認

②周辺の水を採取し、水質異常の確認のための水槽に混入し魚類に影響がないか調査

以上の調査を行った結果異常はみられませんでした。

10時15分に名護警察署へ連絡し、今後立ち会いのもと確認する予定です。

平成19年1月11日

内 閣 府

沖縄総合事務局

記 者 発 表

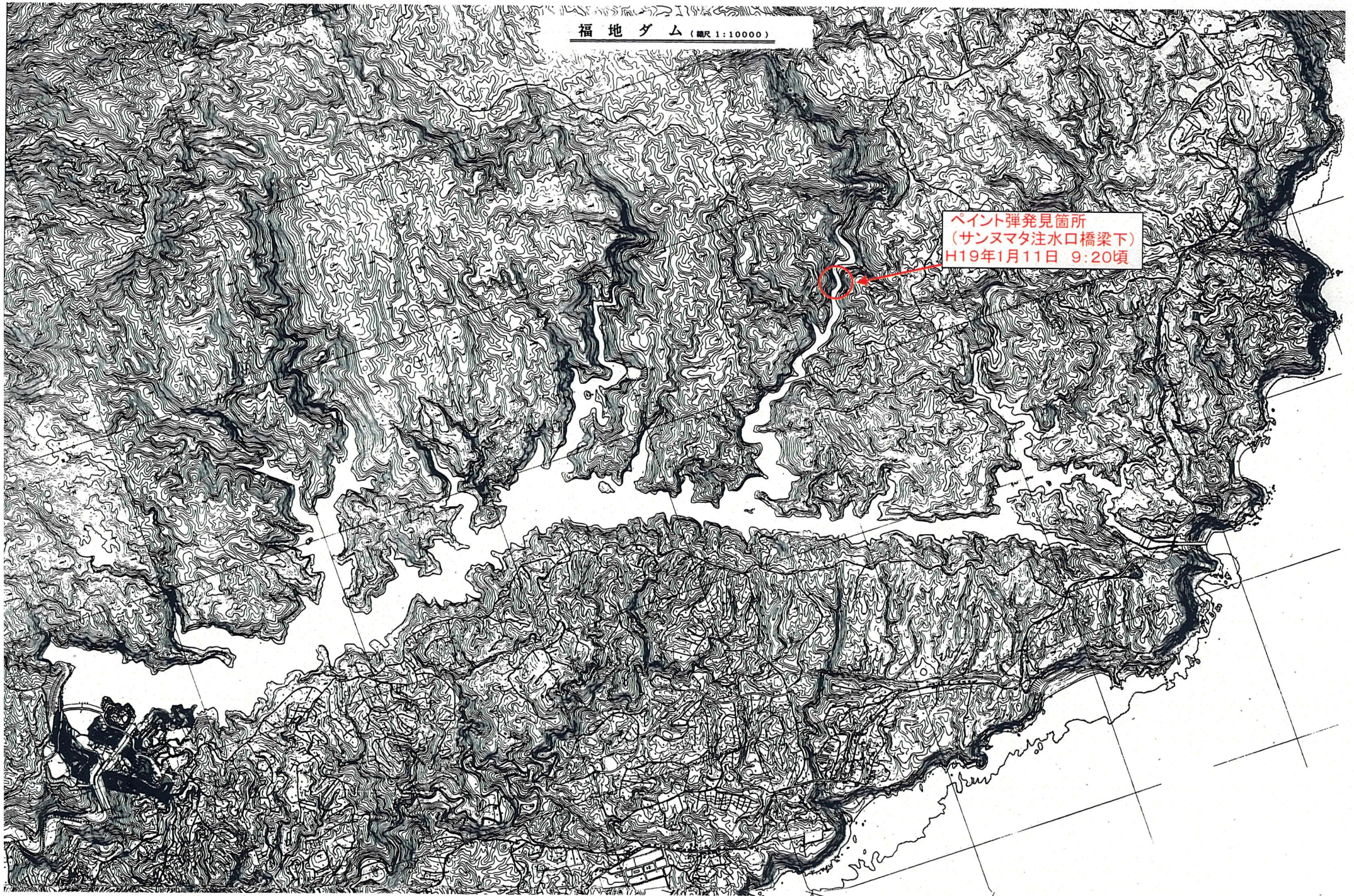
沖縄総合事務局記者クラブ

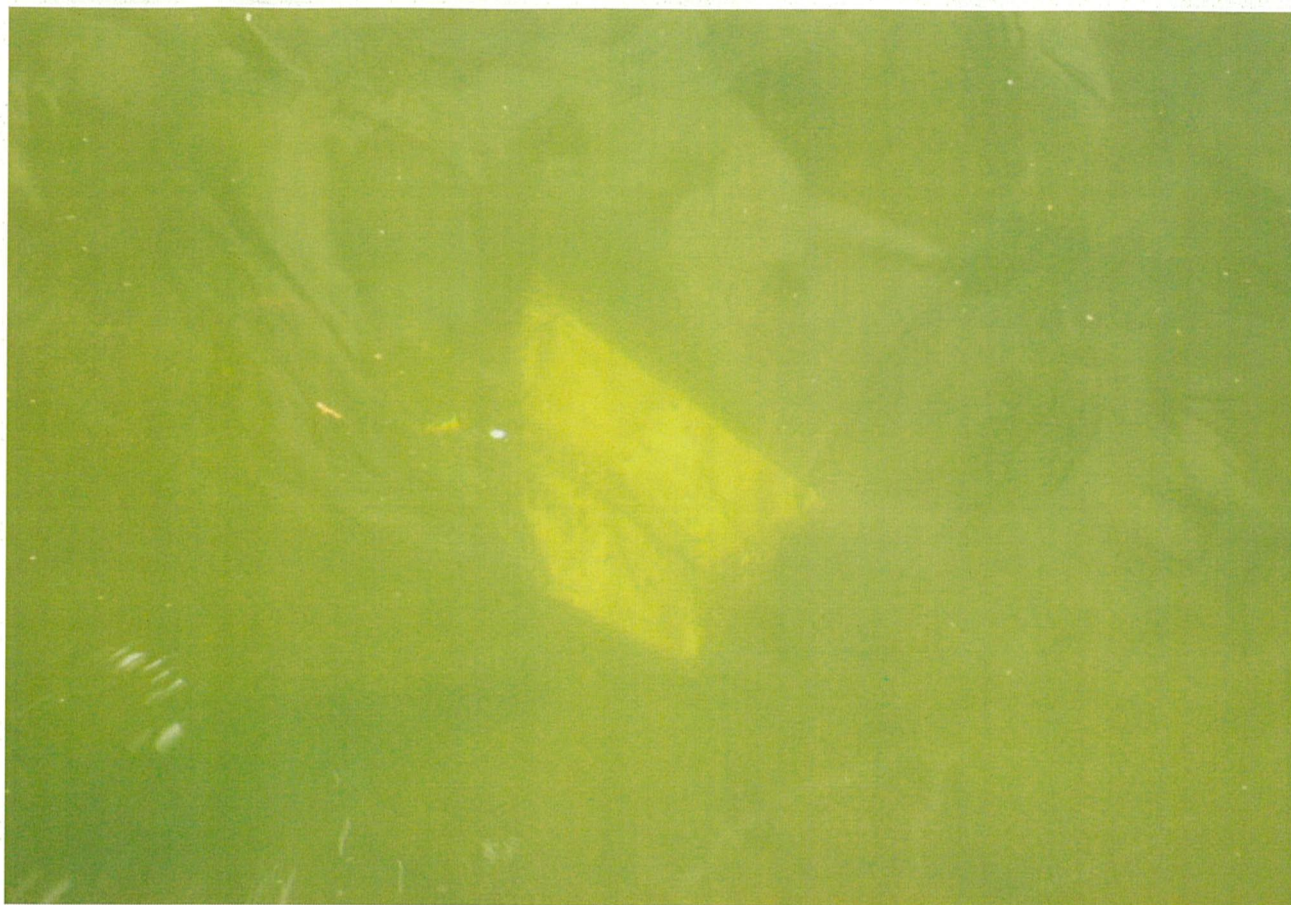
問い合わせ先

内閣府	沖縄総合事務局	開発建設部	流域調整室	室 長	徳永 敏朗
			流域調整室	管理係長	町田 宗久
電話番号	098-866-0031 (代表) 内線 3811				
	098-862-1457 (直通)				
〒900-8530	那覇市前島二丁目21番地7号				

福地ダム (縮尺 1:10000)

ペイント弾発見箇所
(サンヌマタ注水口橋梁下)
H19年1月11日 9:20頃





銀色梱包材されている。水深約1.7m



散乱しているペイント弾。赤及び青



橋梁より真下のブイの位置に2袋、左側に1袋。